

## 中学校算数の分析結果

### 〈中学校数学〉

#### ○良好と考えられること

- ・数と整式の乗法の計算ができること  
( $12(x/4 + y/6)$ を計算する問題)
- ・累積度数の意味を理解していること  
(女子50m自由形の記録の、最小の階級から29.00秒以上30.00秒未満の階級までの累積度数を求める問題)
- ・四分位範囲の意味を理解していること  
(1961年～1975年の四分位範囲を求める問題)

#### ☆課題と考えられることと今後に向けた改善のポイント

- ◇空間における平面が同一線上にない3点で決定されることを理解しているかどうかをみること  
(空間における平面が1つに決まる場合について、正しい記述を選ぶ問題)
  - ・空間図形について、観察や操作などの活動を通して、実感を伴いながら理解できるようにする。  
例：身の回りにある事象(カメラを固定する三脚のしくみ)から、空間において平面が一つに決まる条件等を見いだす活動)
- ◇反比例の意味を理解しているかどうかをみること  
( $y$ が $x$ に反比例し、比例定数が3のとき、 $x$ の値とそれに対応する $y$ の値について、正しい記述を選ぶ問題)
  - ・具体的な事象の中から伴って変わる二つの数量を見だし、それらの特徴を表や式などと関連付けて捉えたり、目的に応じて表、式、グラフで表現したりする活動を通して、身の回りの事象を考察できるようにする。
- ◇ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみること  
(2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角または錯角が等しいことを示すことで証明する問題)
  - ・問題解決の結果や過程、見いだした数や図形の性質などについて説明し合う機会を設定し、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確な説明ができるようにする。